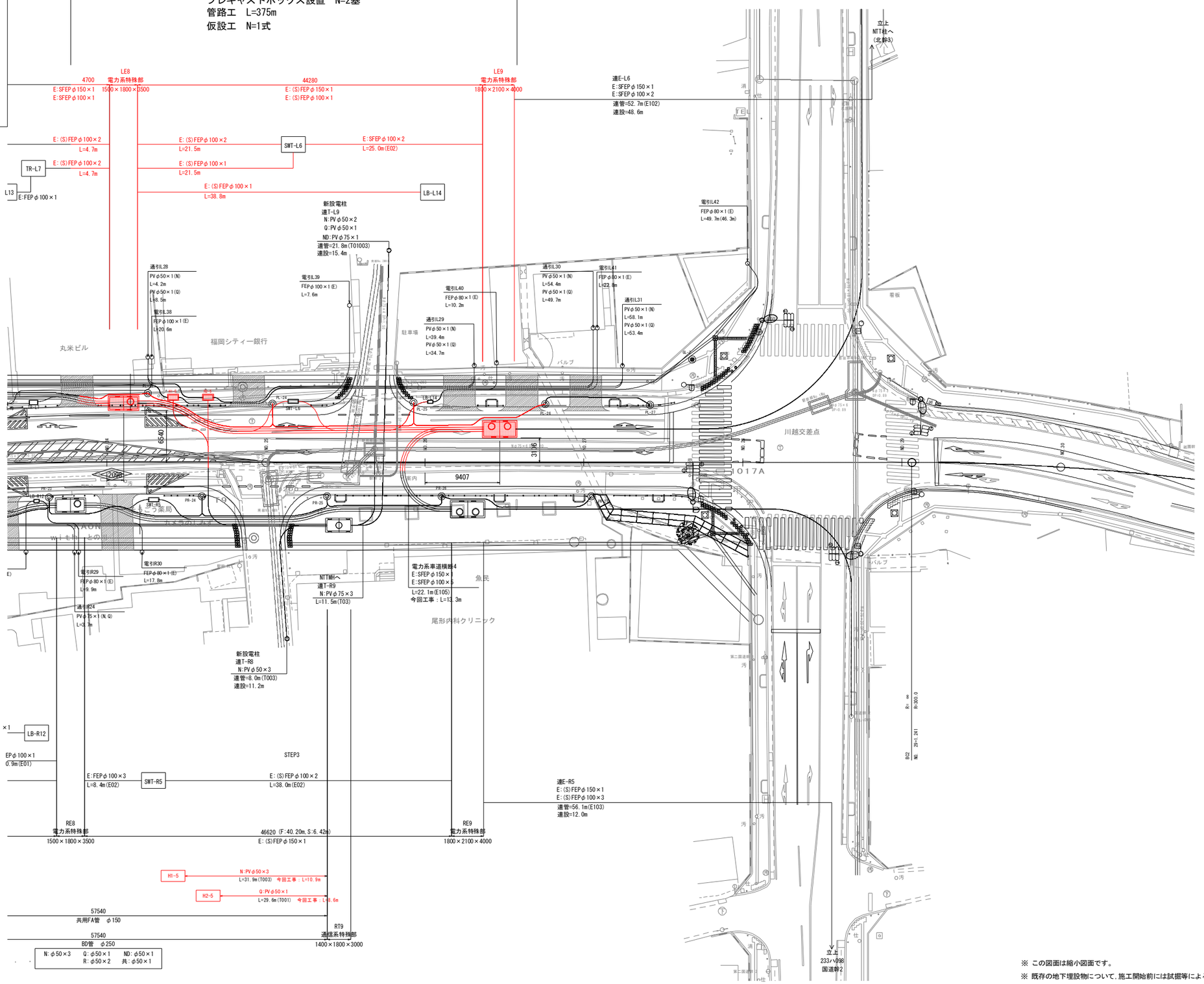
計画平面図(5/5)

S=1:250

実　施			
工事年度	令和　7　年　(度起工)災害定　第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路名 ~~河川~~	行橋停車場　(線)筋　地区　　橋		
工事箇所	行橋　(市)郡　町村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	計画平面図(5/5)		
縮　尺	1：250	図面番号	全　17　葉之内　1　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ☐ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

工事長　L=56.1m

プレキャストボックス設置　N=2基
管路工　L=375m
仮設工　N=1式

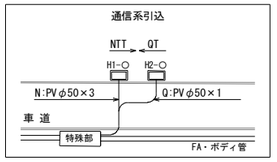


※ この図面は縮小図面です。
※ 既存の地下埋設物について，施工開始前には試掘等による詳細な調査を行うこと。

CCB凡例

記　号		種　別
電力系		A-3MH
		A-2MH
		SWT(地上機器)
		TR(地上機器)
		LB(地上機器)
		電力CCB管路
通信系		1400×1800×3000
		950×1400×3000
		950×1500×2200
		HH
		通信CCB管路

HH凡例



企業凡例

記　号	種　別
E	九州電力
N	NTT
Q	QTnet
K	県警
ND	NTTdocomo
S	照明
R	道路管理者
共	共通予備（メンテナンス管）

地下埋凡例

記　号	種　別	
	N	NTT
	W	上水
	D	下水

引込み凡例

記　号	種　別
	電力系　（高 圧）
	電力系
	通信系

実　施

工事年度	令和　7　年　(度起工)災害査定　第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場　(線)筋　地区　　橋		
工事箇所	行橋　(市)郡　　町村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	左側縦断図(4/4)		
縮　　尺	1：100 1：250	図面番号	全　17　葉之内　2　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

左側縦断図(4/4)

V=1:100
H=1:250

企業凡例

記　号	種　別
E	九州電力
N	NTT
Q	QTnet
K	県警
ND	NTTdocomo
S	照明
R	道路管理者
共	共通予備（メンテナンス管）

地下埋凡例

記　号	種　別	
――――	N	NTT
――――	W	上水
――――	D	下水

※ DP=土被り(m)

仮設工凡例

記　号		矢板長	掘削深
矢 板	A	2.0m	1.5m≦H<1.8m
	B	2.5m	1.8m≦H<2.3m
	C	3.0m	2.3m≦H<2.8m
	D	3.5m	2.8m≦H<3.0m
	E	3.5mを超過	_

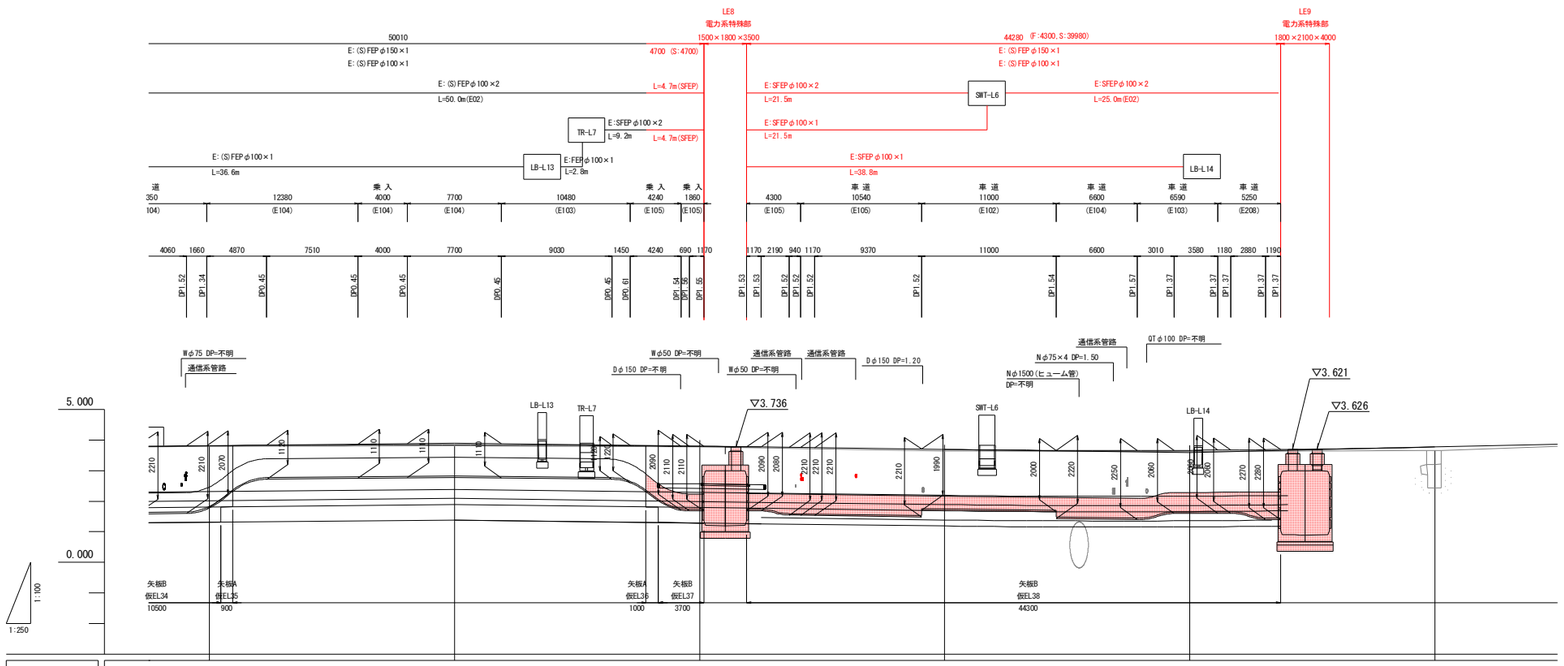
※矢板根入長=0.2m以上

※H<1.5mは直掘

※(S)は、SFEP［車道部］使用時を示す。

電 力 系

工事長　L=56.1m



土 被 り	1.340	0.450	1.550	1.520	1.370
計 画 高	3.808	3.834	3.788	3.690	3.660	3.770
地 盤 高	3.79	3.81	3.77	3.63	3.62	3.65
追加距離	440.000	460.000	480.000	500.000	520.000	540.000
単 距 離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
距離標点	NO.22	NO.23	NO.24	NO.25	NO.26	NO.27

※ この図面は縮小図面です。

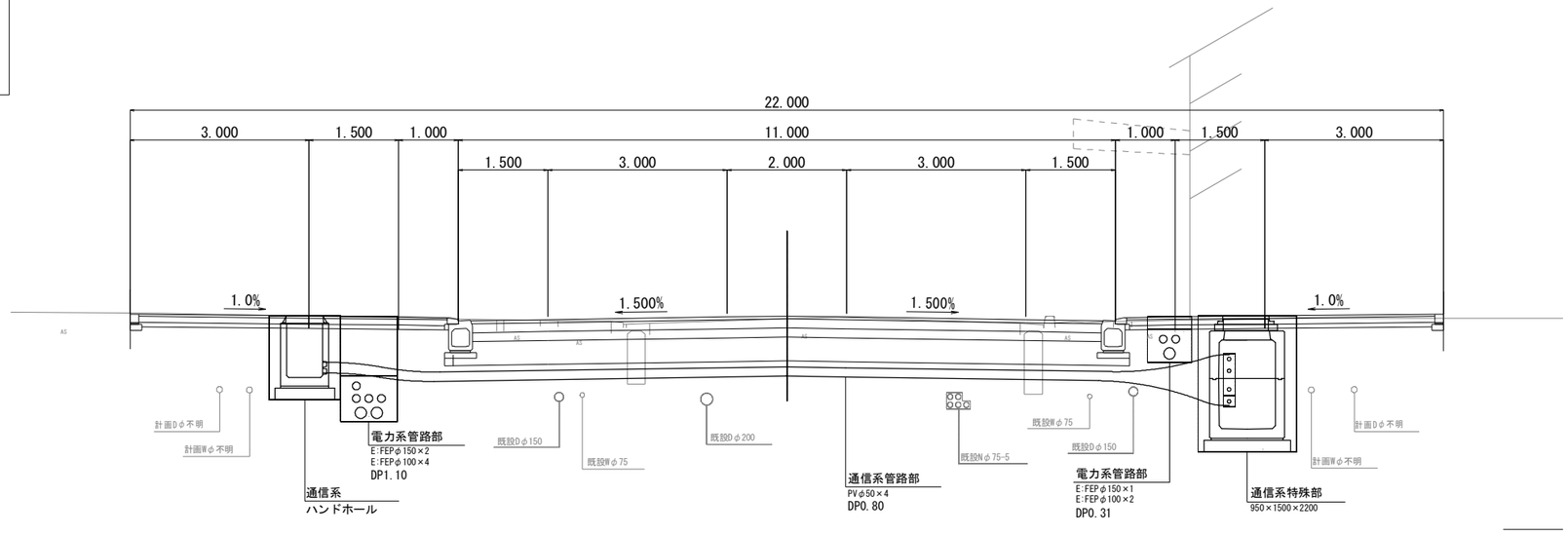
※ 既存の地下埋設物について，施工開始前には試掘等による詳細な調査を行うこと。

実　施

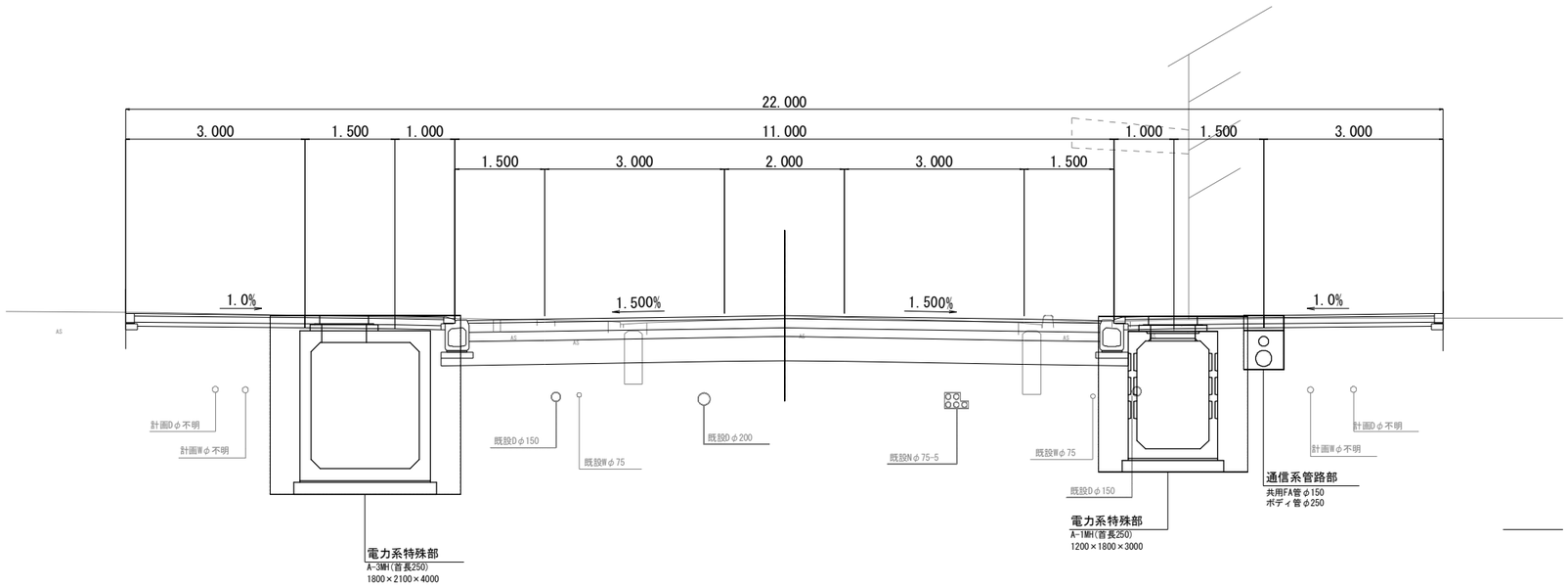
工事年度	令和　7　年 (度起工) 災査定 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線) 筋 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市) 郡　　町 村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	標準横断図		
縮　　尺	1：50	図面番号	全 17　葉之内　3　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

標準横断図　S=1:100

通信系ハンドホール ＋ 電力系管路部 ＋ 通信系特殊部



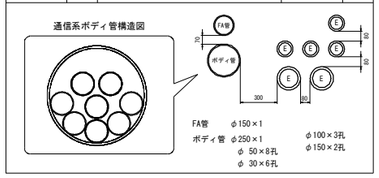
電力系特殊部 ＋ 通信系管路部



標準管路配置図

区　分	記号	企　業　名	サヤ管径	条数
電力系	E	九州電力	φ150	2
	E	九州電力	φ100	4
通信系 ボディ管 φ250	N	NTT	φ50	3
	Q	QTnet	φ50	1
	ND	NTTdocomo	φ50	1
	R	道路管理者	φ50	2
	共	共通予備（メンテナンス管）	φ50	1

通信系ボディ管構造図



地下埋凡例

記　号	種　別	
	N	NTT
	W	上水
	D	下水

実　施

工事年度	令和　7　年 (度起工) 災査定 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線) 筋 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市) 郡　町 村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	横断図(6/7)		
縮　　尺	1：100	図面番号	全　17　葉之内　4　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

横断図(6/7)

S=1:100

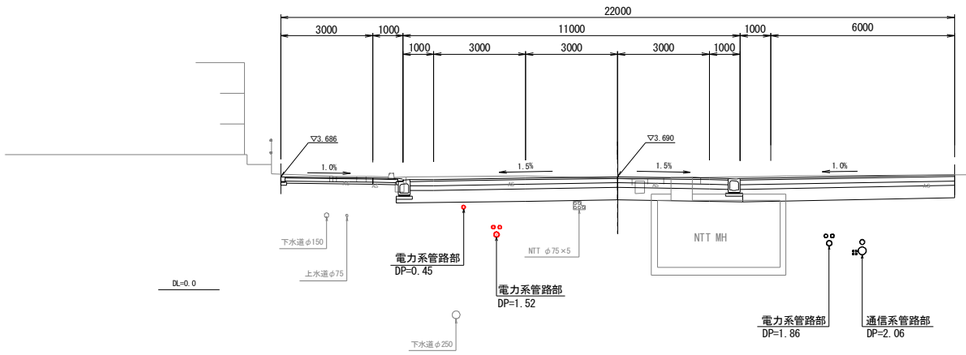
地下埋凡例

記　号	種　別	
――――	N	NTT
――――	W	上水
――――	D	下水

※ DP=土被り(m)

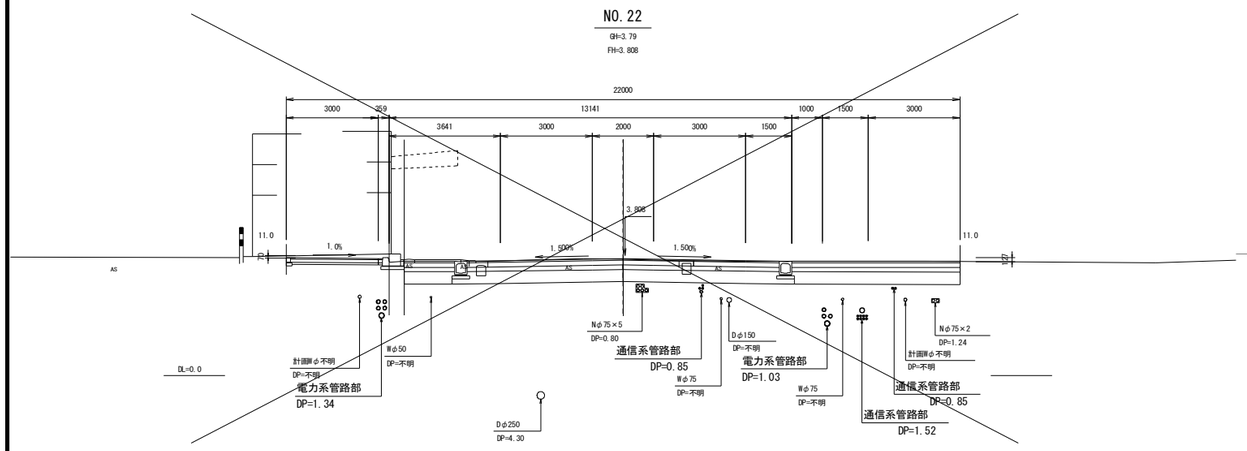
NO.25

GH=3.63
FH=3.690



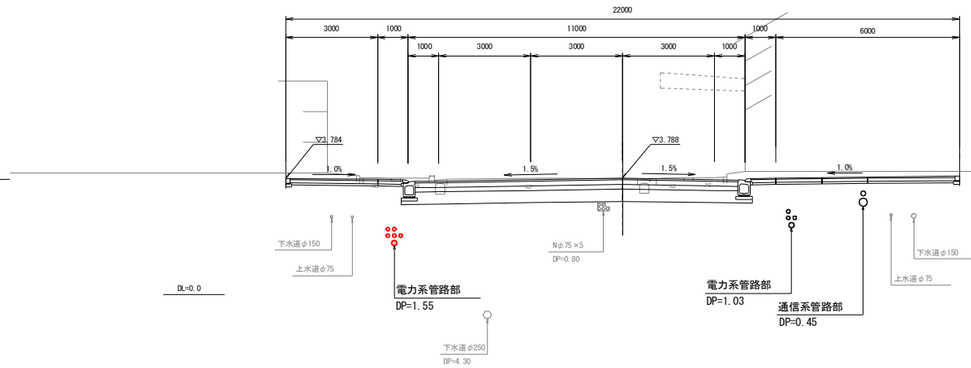
NO.22

GH=3.79
FH=3.808



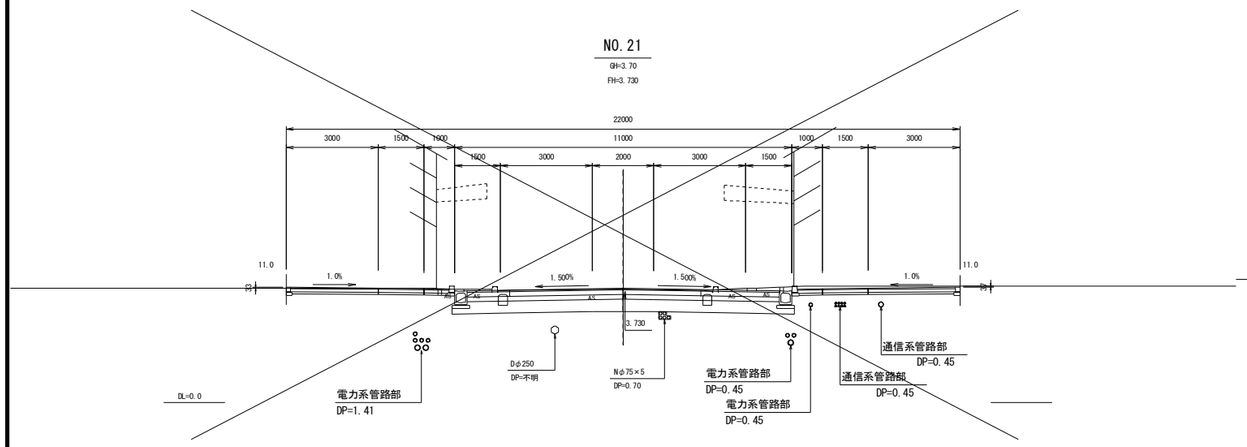
NO.24

GH=3.77
FH=3.788



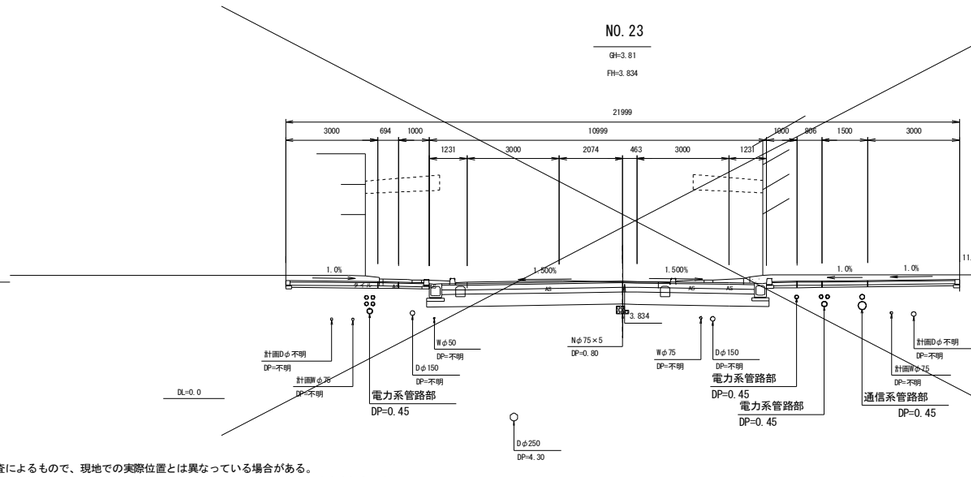
NO.21

GH=3.70
FH=3.730



NO.23

GH=3.81
FH=3.834



※ この図面は縮小図面です。
※ 当図面における地形及び地上・地下占用物は机上調査によるもので、現地での実際位置とは異なっている場合がある。
※ 施工時には地形測量及び試掘や地下占用者との立会等を実施し、特に地下占用物と近接している箇所については細心の注意を払うこと。

実　施

工事年度	令和　7　年 (度起工/災害定) 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路名 ~~河川~~	行橋停車場 (線/筋) 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市/郡)　町/村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	横断図(7/7)		
縮　　尺	1：100	図面番号	全　17　葉之内　5　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

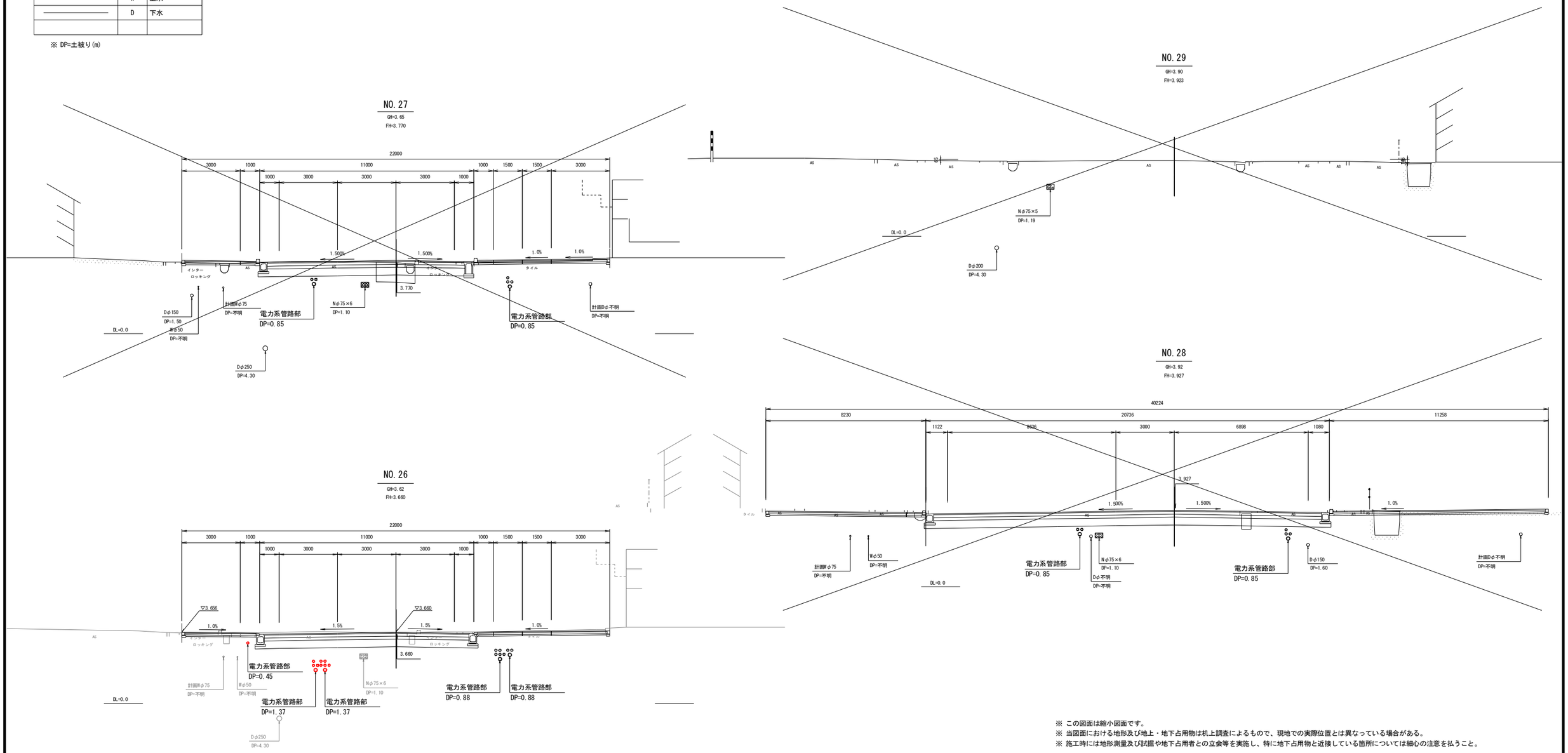
地下埋凡例

記　号	種　別	
――――	N	NTT
――――	W	上水
――――	D	下水

※ DP=土被り(m)

横断図(7/7)

S=1:100



※ この図面は縮小図面です。
※ 当図面における地形及び地上・地下占用物は机上調査によるもので、現地での実際位置とは異なっている場合がある。
※ 施工時には地形測量及び試掘や地下占用者との立会等を実施し、特に地下占用物と近接している箇所については細心の注意を払うこと。

実　施

工事年度	令和　7　年　(度起工/災害定)　第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場　(線/筋)　地区　　橋		
工事箇所	行橋　(市/郡)　　町/村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	車道横断図(2/2)		
縮　　尺	1：100	図面番号	全　17　葉之内　6　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

車道横断図(2/2)

S=1:100

(電力系)

企業凡例

記　号	種　別
E	九州電力

地下埋凡例

記　号	種　別	
――――	N	NTT
――――	W	上水
――――	D	下水

※ DP=土被り(m)

仮設工凡例

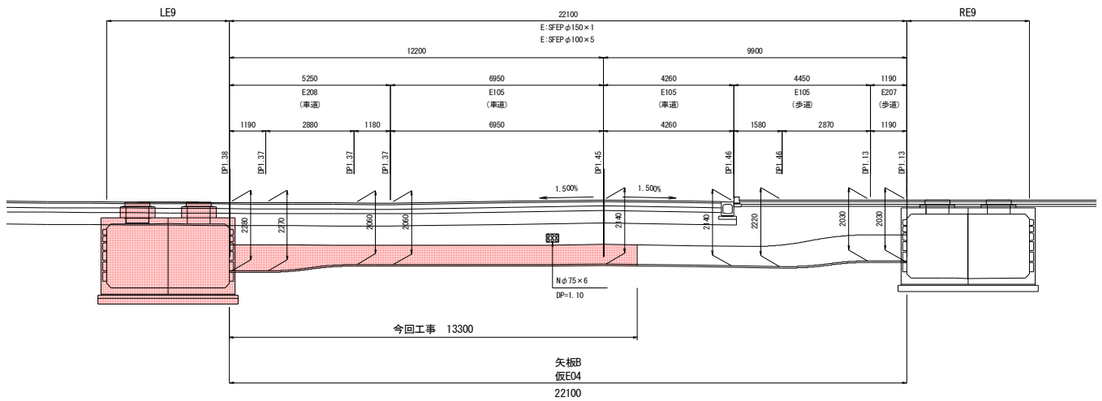
記　号		矢板長	掘削深
矢 板	A	2.0m	1.5m≦H<1.8m
	B	2.5m	1.8m≦H<2.3m
	C	3.0m	2.3m≦H<2.8m
	D	3.5m	2.8m≦H<3.0m
	E	3.5mを超過	―

※矢板根入長=0.2m以上

※H<1.5mは直掘

※(S)は、SFEP［車道部］使用時を示す。

車道横断4



※ この図面は縮小図面です。
※ 当図面における地形及び地上・地下占用物は机上調査によるもので、現地での実際位置とは異なっている場合がある。
※ 施工時には地形測量及び試掘や地下占用者との立会等を実施し、特に地下占用物と近接している箇所については細心の注意を払うこと。

実　施

工事年度	令和　7　年 (度起工) 災査定 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線) 筋 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市) 郡　　町 村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	電力系特殊部構造図（1/2）		
縮　　尺	1：30	図面番号	全　17　葉之内　7　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

電力系特殊部構造図（1/2）

S=1:30

A-2MH(W1500×H1800×L3500)

※接地工に関する注意

・接地工実施に当たっては、近接する既設地下埋設物を露出してその位置を確認すること。

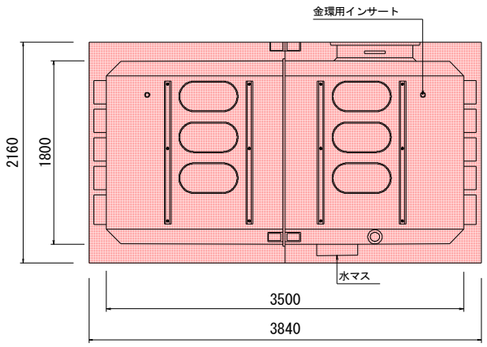
・接地抵抗測定器により、既定の抵抗値がとれることを確認すること。

D種接地工（100Ω以下）：特殊部,マンホール,LB, LHH,その他ハンドホール
A種接地工（ 10Ω以下）：SWM,SWB,SWT,TR

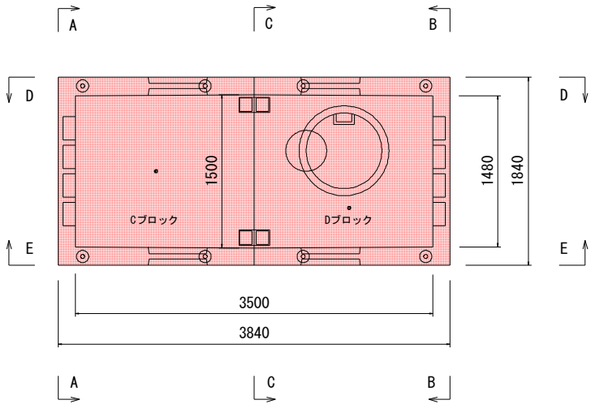
・使用する接地抵抗測定器は、外部機関の検定を受け正確な値が得られるものとする。

民地側側面図

D － D

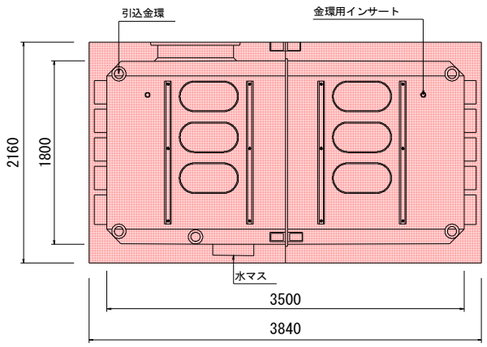


平　面　図



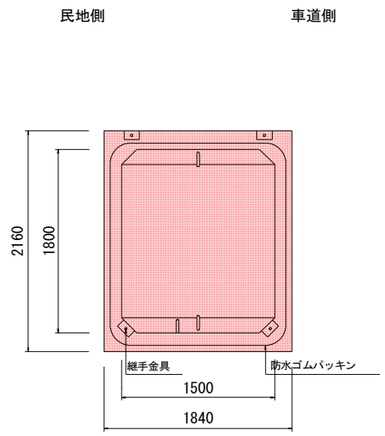
車道側側面図

E － E



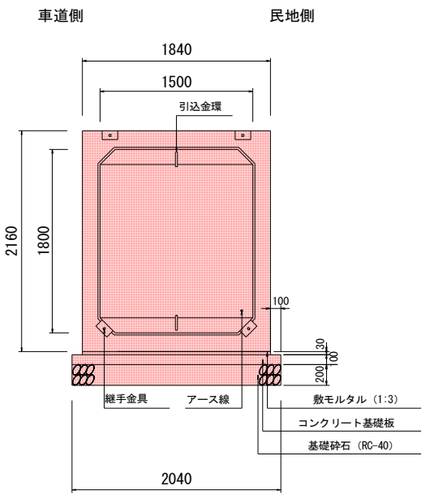
正　面　図

A － A

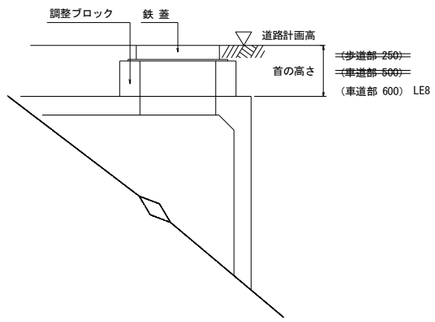


正　面　図

B － B



調整ブロック取付図



※ この図面は縮小図面です。

実　施

工事年度	令和　7　年 (度起工/災査定) 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線/筋) 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市/郡)　町/村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	電力系特殊部構造図（2/2）		
縮　　尺	1：30	図面番号	全　17　葉之内　8　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

電力系特殊部構造図（2/2）

S=1:30

A-3MH(W1800×H2100×L4000)

※接地工に関する注意

・接地工実施に当たっては、近接する既設地下埋設物を露出してその位置を確認すること。

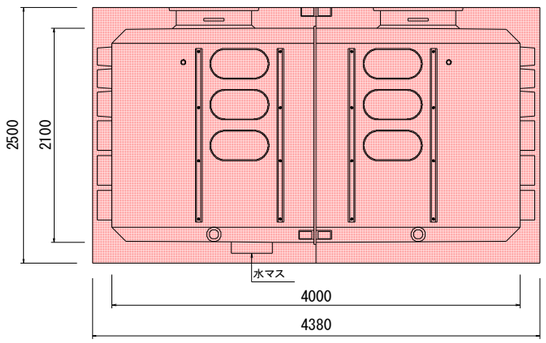
・接地抵抗測定器により、既定の抵抗値がとれることを確認すること。

D種接地工（100Ω以下）：特殊部,マンホール,LB, LHH, その他ハンドホール
A種接地工（ 10Ω以下）：SWM,SWB,SWT,TR

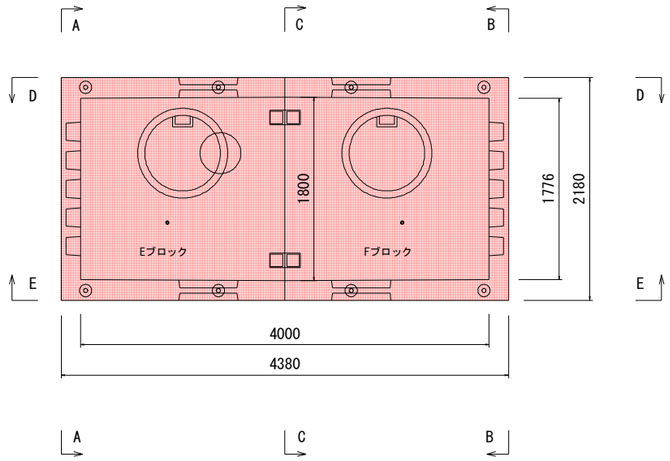
・使用する接地抵抗測定器は、外部機関の検定を受け正確な値が得られるものとする。

民地側側面図

D － D

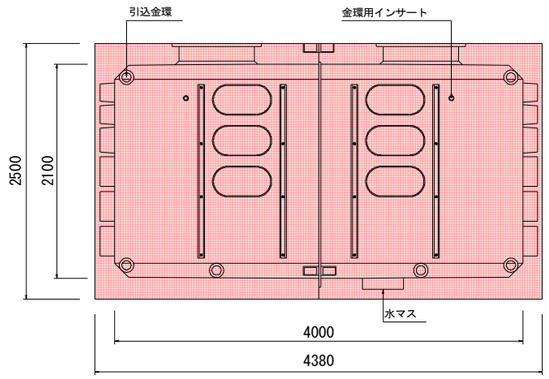


平　面　図



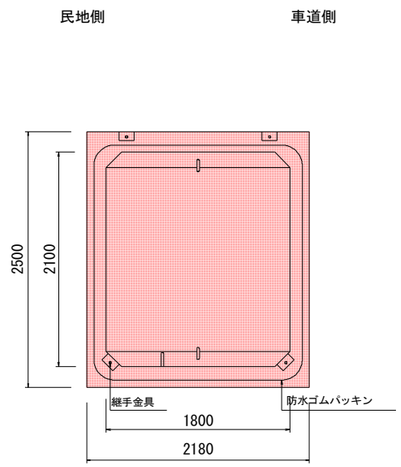
車道側側面図

E － E



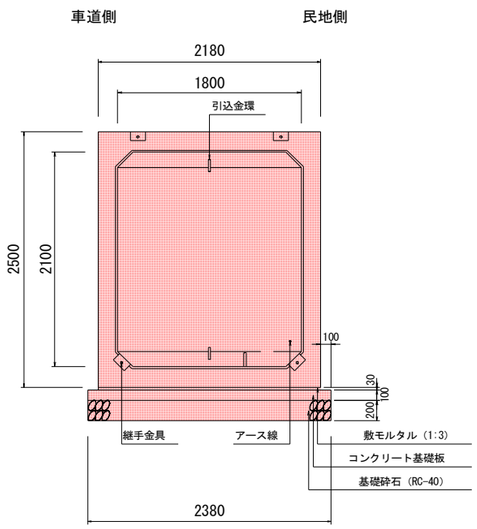
正　面　図

A － A

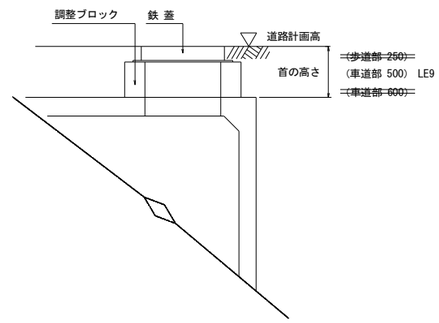


正　面　図

B － B



調整ブロック取付図



※ この図面は縮小図面です。

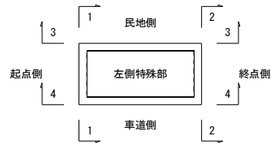
実　施

工事年度	令和　7　年 (度起工)災査定 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線)筋 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市)郡　町村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	特殊部取付図(2/8)		
縮　　尺	1：20	図面番号	全　17　葉之内　9　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

特殊部取付図(2/8)

S=1:20

(電力系 左側)



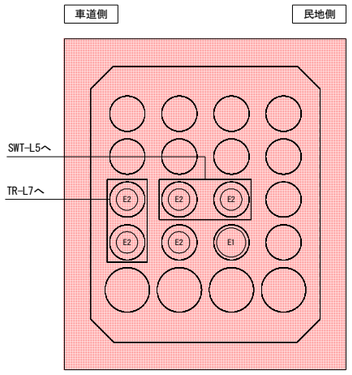
参画企業記号凡例

電力系	E1	九州電力	(S)FEPφ150
	E2	九州電力	(S)FEPφ100

LE8

(1500×1800×3500)

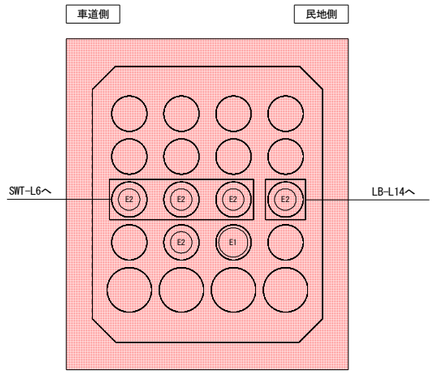
1 － 1



電力系管路

SFEPφ150×1
SFEPφ100×5

2 － 2



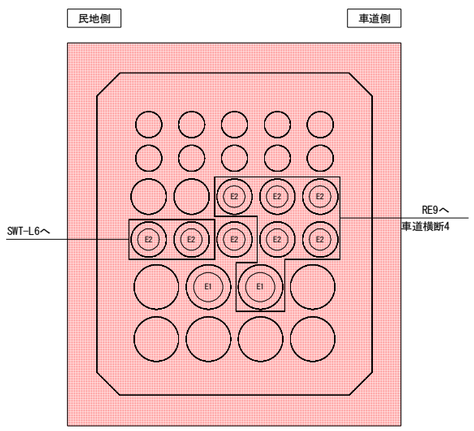
電力系管路

FEPφ150×1
FEPφ100×5

LE9

(1800×2100×4000)

1 － 1



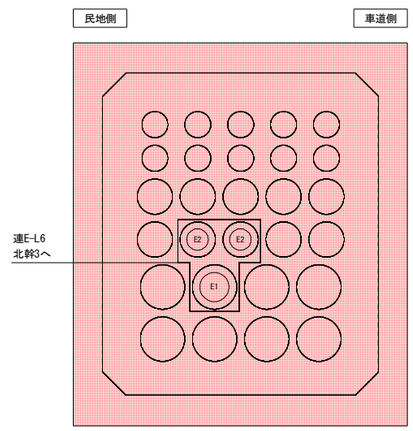
電力系管路

SFEPφ150×1
SFEPφ100×3

車道横断

SFEPφ150×1
SFEPφ100×5

2 － 2



連系管路

SFEPφ150×1
SFEPφ100×2

※ この図面は縮小図面です。

実　施

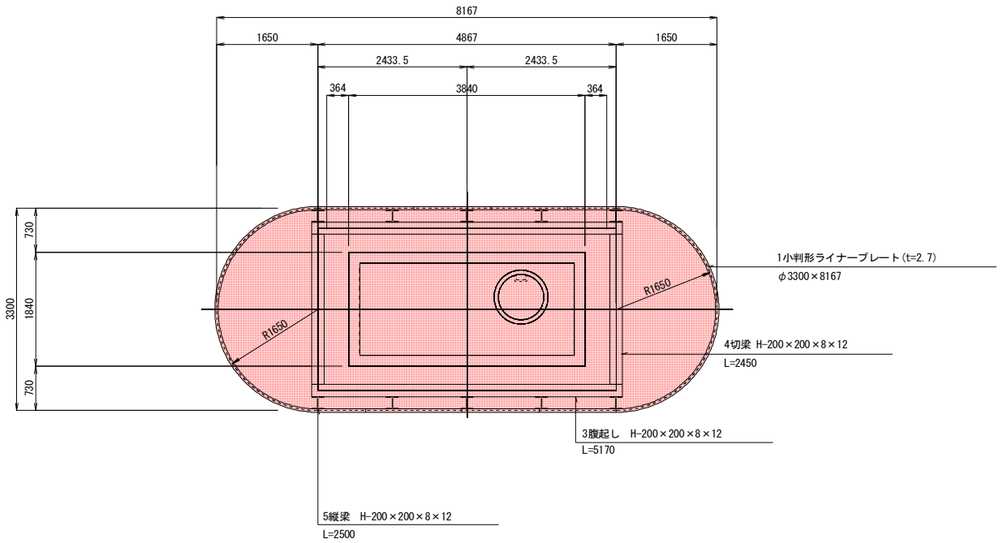
工事年度	令和　7　年 (度起工)災害査定 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線)路 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市)郡　　町村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	仮設構造図（1/2）		
縮　　尺	1：50	図面番号	全　17　葉之内　10　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

仮設構造図（1/2）

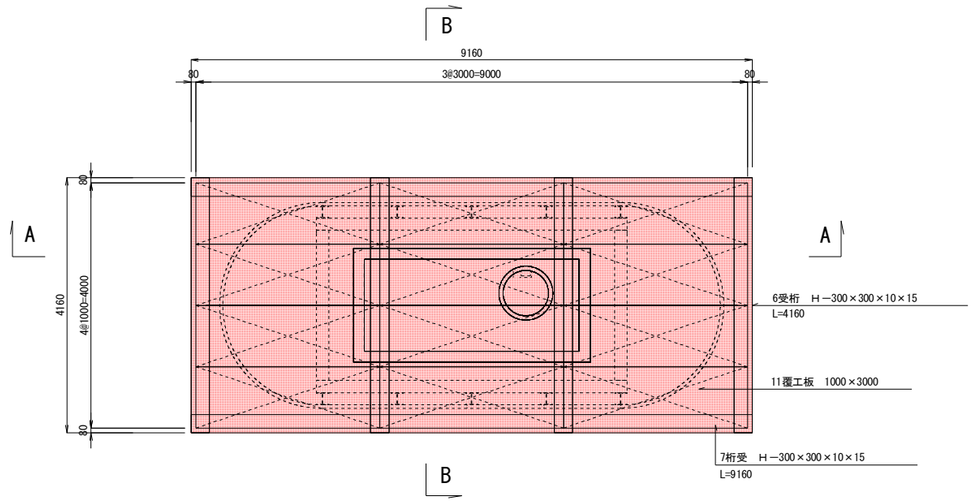
S=1:50

ライナー仮設部
電力系(1500×1800×3500)

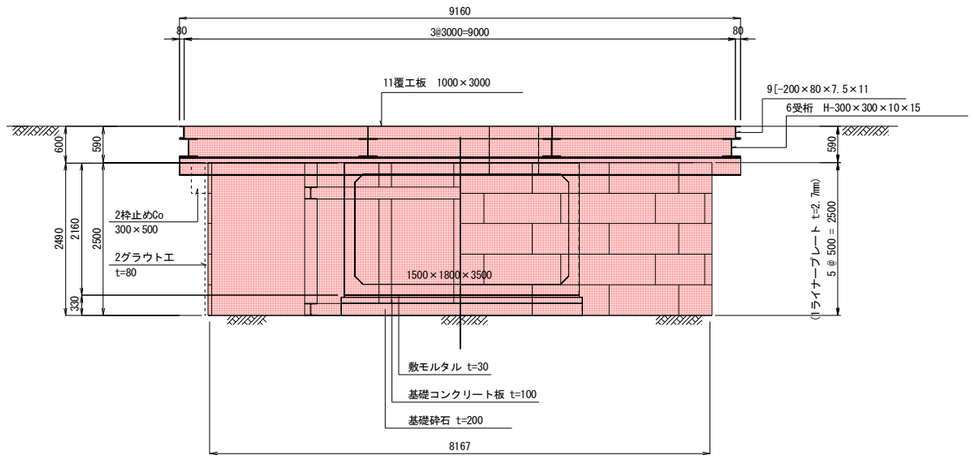
平 面 図



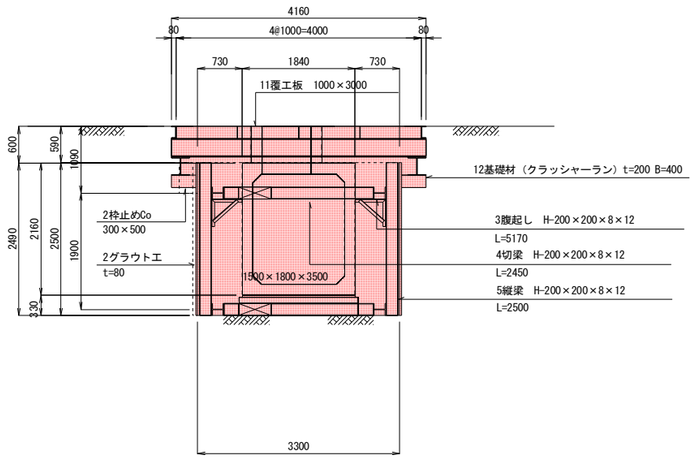
覆工板配置図



A － A 断面



B － B 断面



※ この図面は縮小図面です。
※ 施工時には、地盤調査を行い工法の照査を行うこと。

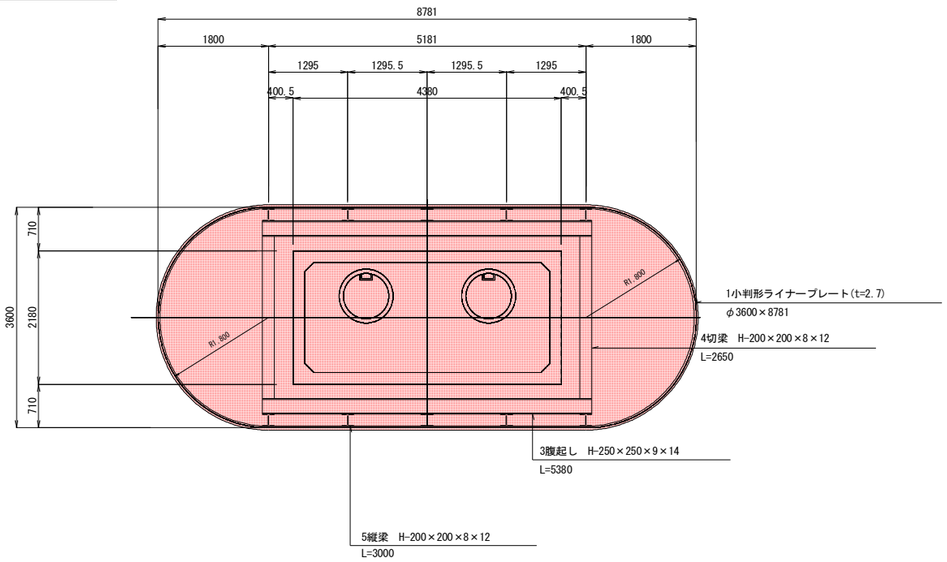
実　施			
工事年度	令和　7　年　(度起工) 災査定　第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場　(線) 筋　地区　　橋		
工事箇所	行橋　(市) 郡　　町 村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	仮設構造図（2/2）		
縮　　尺	1：50	図面番号	全　17　葉之内　11　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

仮設構造図（2/2）

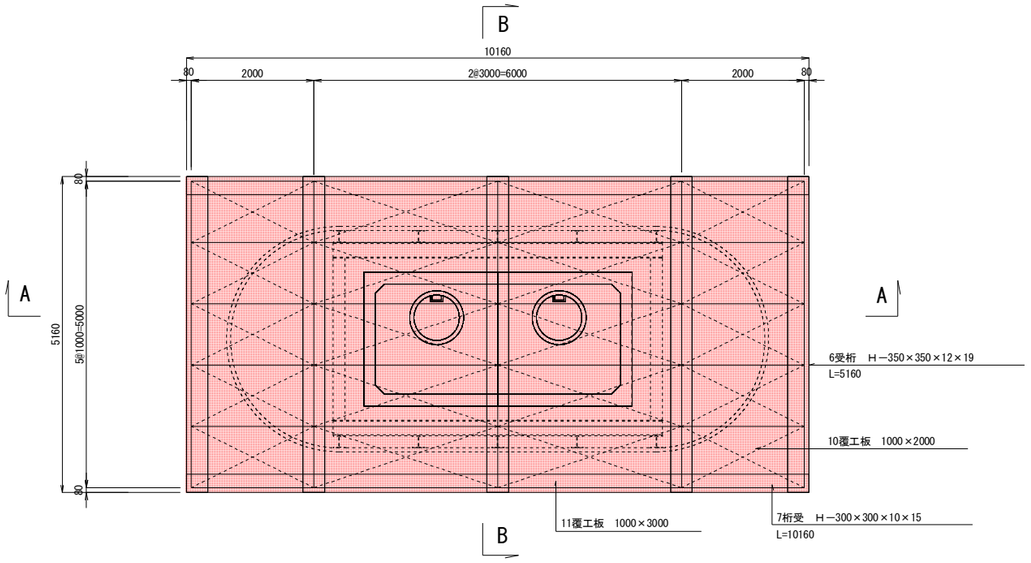
S=1:50

ライナー仮設部
電力系(1800×2100×4000)

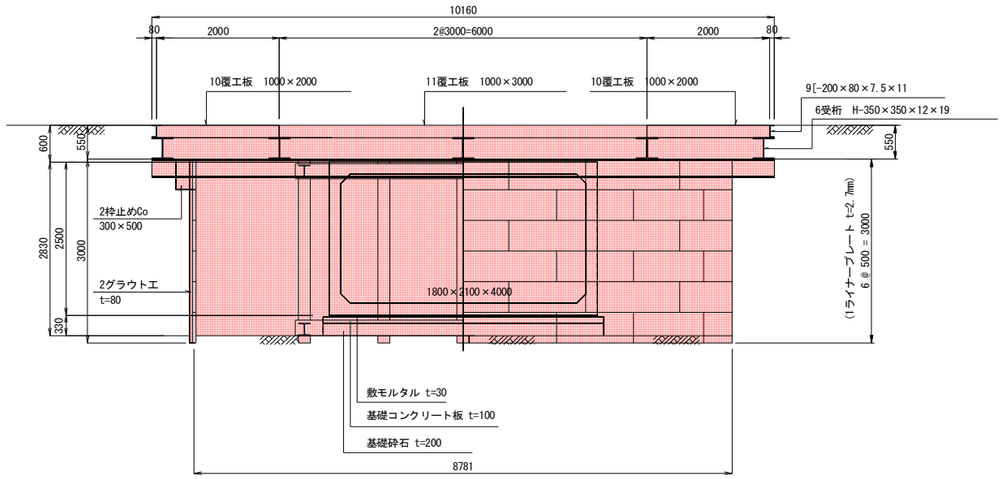
平 面 図



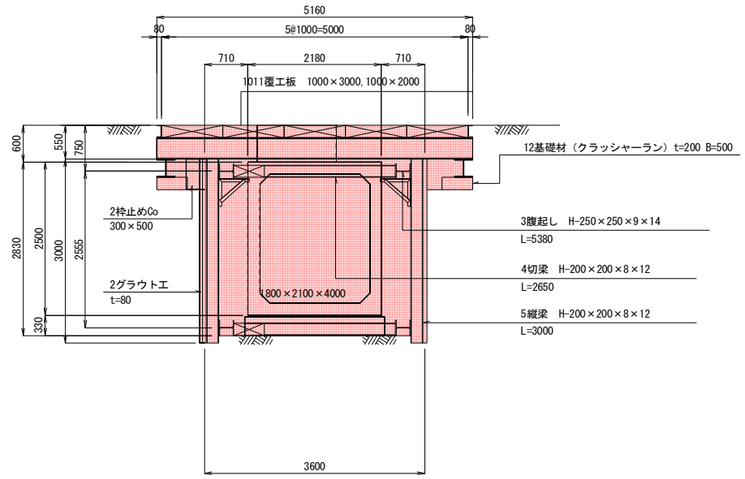
覆工板配置図



A － A 断面



B － B 断面



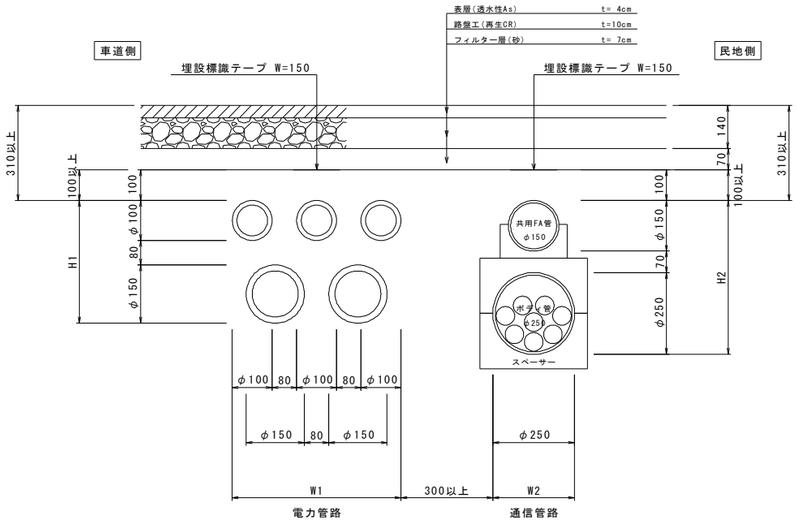
※ この図面は縮小図面です。
※ 施工時には、地盤調査を行い工法の照査を行うこと。

実 施

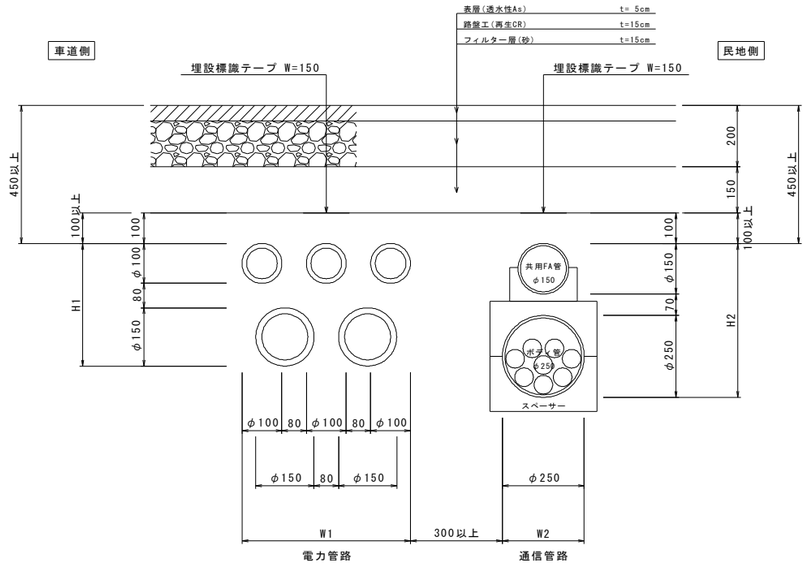
工事年度	令和 7 年 (度起工) 災査定 第 507-81778-006 号		
工 事 名	都市計画道路 行橋停車場線 電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線) 路 地区 橋		
工事箇所	行橋 (市) 郡 町 村 大橋３丁目 地内		
図 面 名	標準管路断面図 (1/2)		
縮 尺	1：10	図面番号	全 17 葉之内 12 号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	実 ☐ 当 初 施 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

標準管路断面図 (1/2) S=1:10

歩道部
（一 般 部）



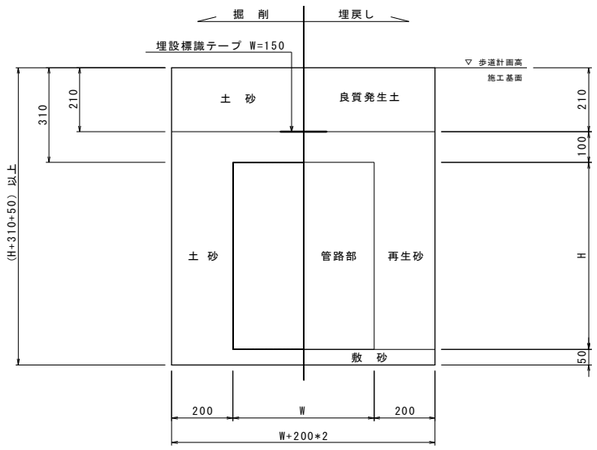
乗入部
（Ⅰ 種）



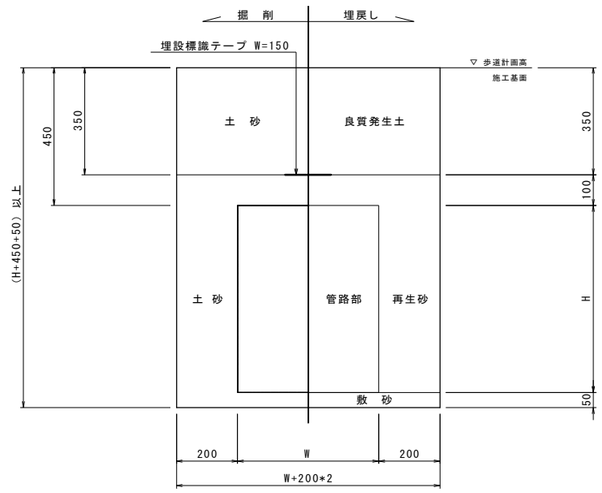
※歩道一般部の土被りは，乗入部を考慮して標準450mmとする。
また，支障がある場合は，310mm以上を確保すること。

標準掘削図

歩道部
（一 般 部）



歩道部
（乗入部Ⅰ種）

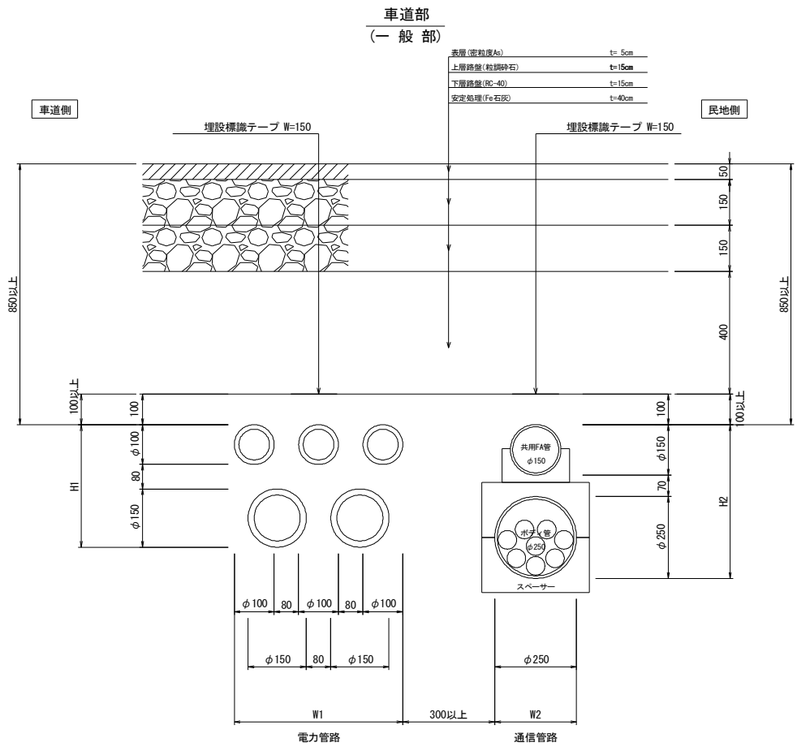


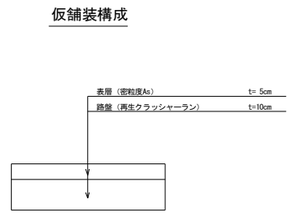
※ この図面は縮小図面です。
※ 施工時には、道路設計における舗装構成を再確認し施工を行うこと。
※ 施工時の舗装復旧構成については、協議を行うこと。
※ 管路の土被りが基準値に満たない場合は，防護工を施すものとする。（防護工計画図参照）

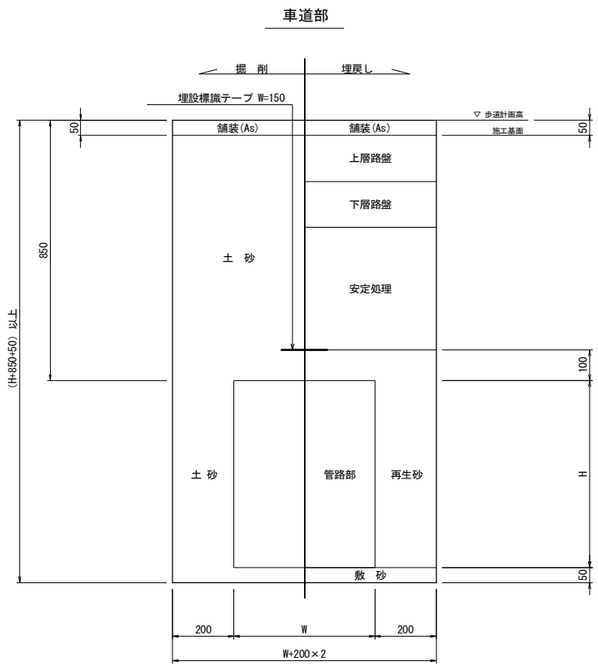
実　施

工事年度	令和　7　年 (度起工) 災査定　第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線) 筋　地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市) 郡　町 村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	標準管路断面図（2/2）		
縮　　尺	1：10	図面番号	全　17　葉之内　13　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

標準管路断面図（2/2）　S=1:10







※ この図面は縮小図面です。

※ 施工時には、道路設計における舗装構成を再確認し施工を行うこと。

※ 施工時の舗装復旧構成については、協議を行うこと。

※ 管路の土被りが基準値に満たない場合は、防護工を施すものとする。（防護工計画図参照）

実　施

工事年度	令和　7　年 (復起工) 災害定　第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 河川 名	行橋停車場 (線) 筋　地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市) 郡　　町 村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	管路構造図(1/5)		
縮　　尺	1：20	図面番号	全　17　葉之内　14　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ☐ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

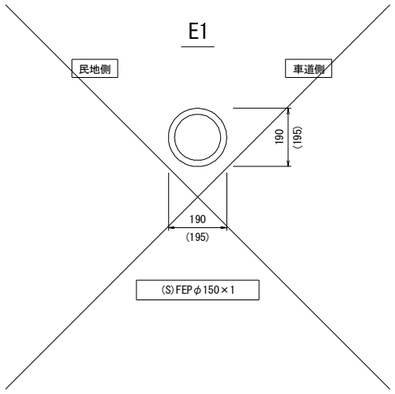
管路構造図(1/5)

S=1:10

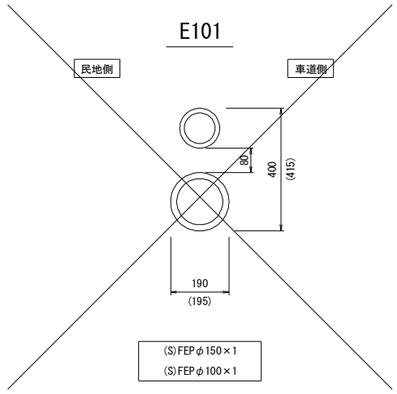
(電力系)

※(S)は、SFEP［車道部］使用時を示す。

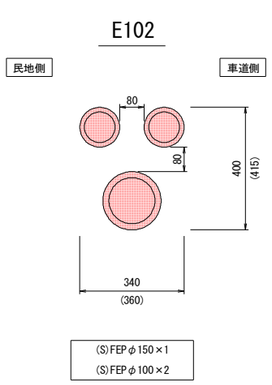
E1



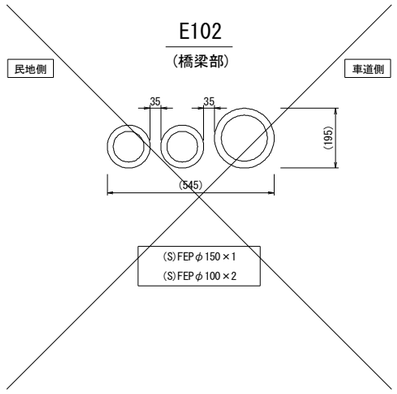
E101



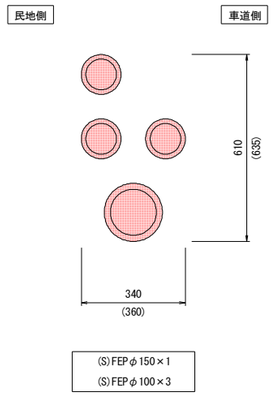
E102



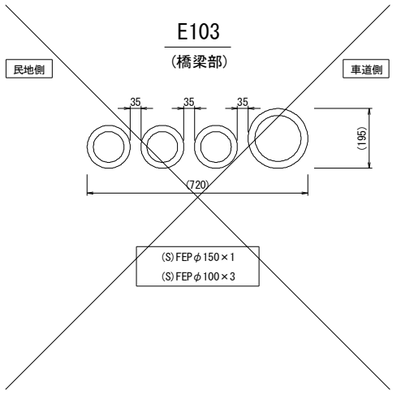
E102
(橋梁部)



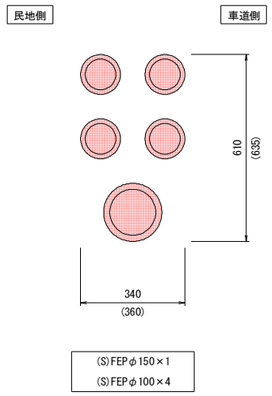
E103



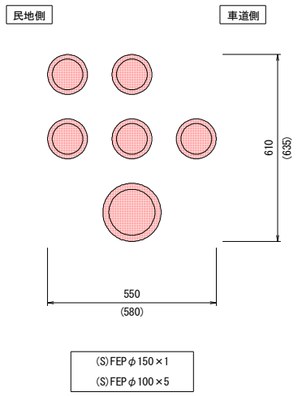
E103
(橋梁部)



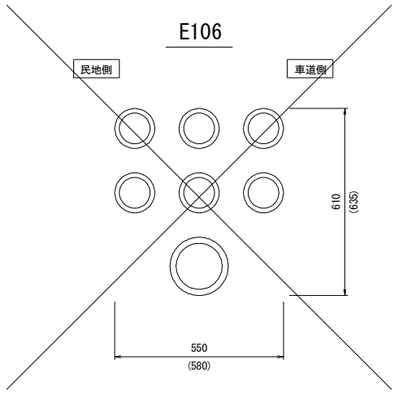
E104



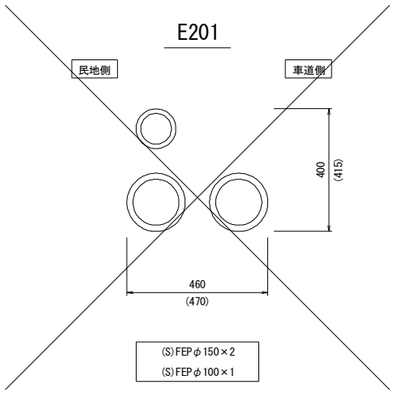
E105



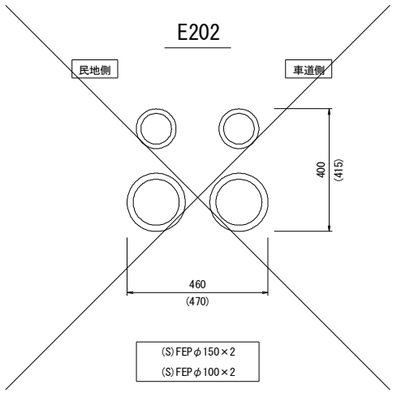
E106



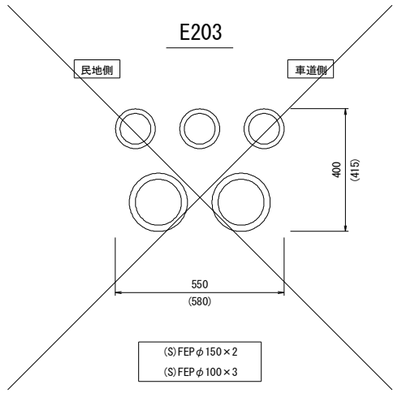
E201



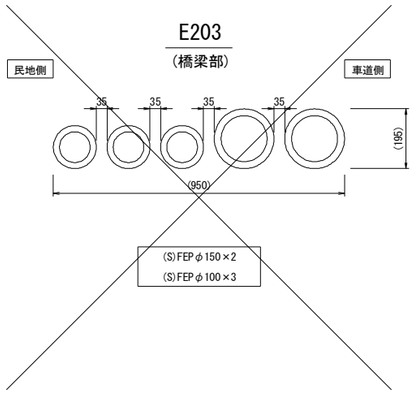
E202



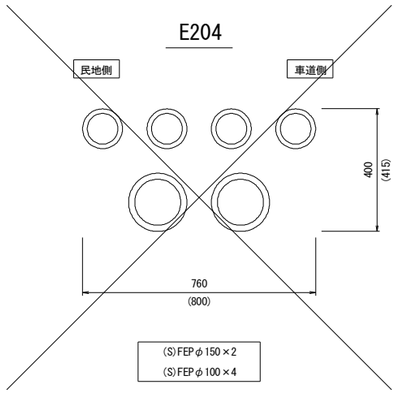
E203



E203
(橋梁部)



E204



実　施

工事年度	令和　7　年 (度起工/災査定) 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線/筋) 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市/郡)　　町/村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	管路構造図(2/5)		
縮　　尺	1：20	図面番号	全　17　葉之内　15　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ☐ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

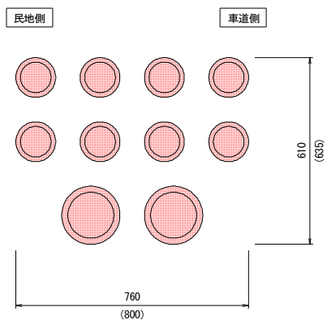
※(S)は、SFEP［車道部］使用時を示す。

管路構造図(2/5)

S=1:10

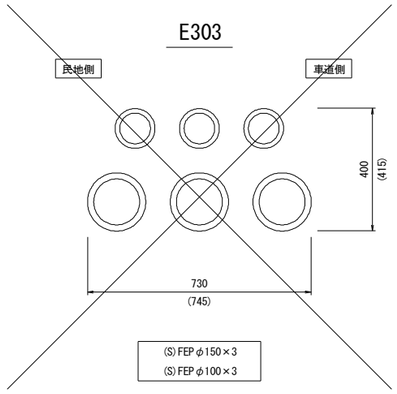
(電力系)

E208



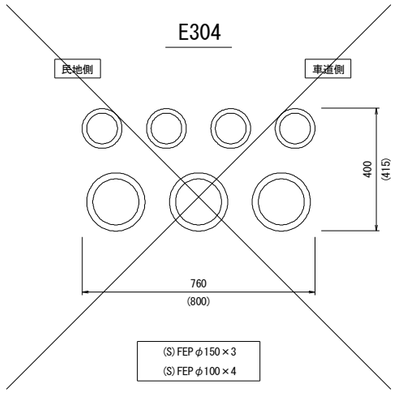
(S) FEP φ150×2
(S) FEP φ100×8

E303



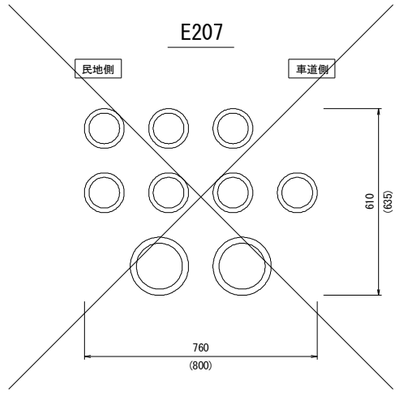
(S) FEP φ150×3
(S) FEP φ100×3

E304



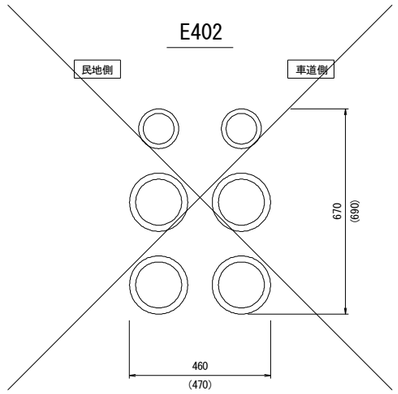
(S) FEP φ150×3
(S) FEP φ100×4

E207



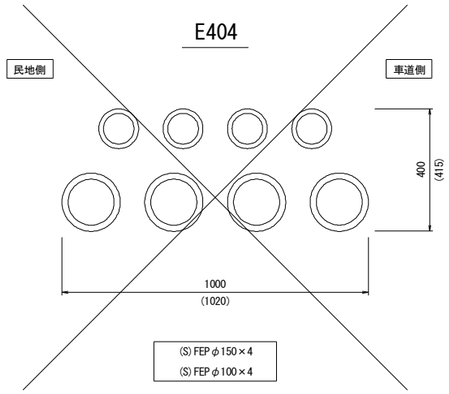
(S) FEP φ150×2
(S) FEP φ100×7

E402



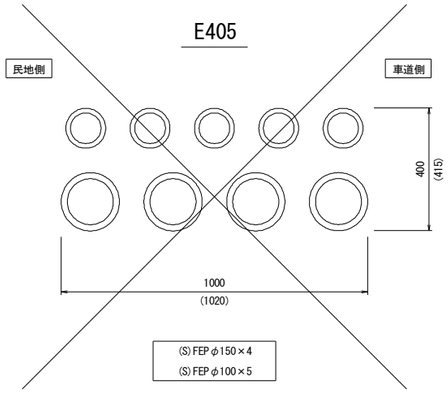
(S) FEP φ150×4
(S) FEP φ100×2

E404



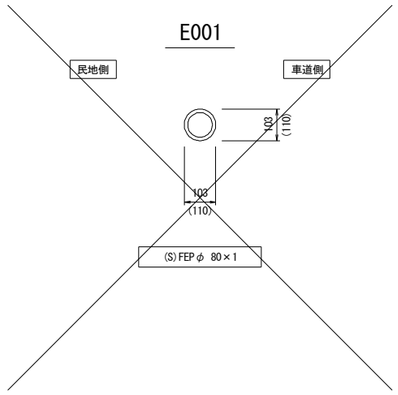
(S) FEP φ150×4
(S) FEP φ100×4

E405



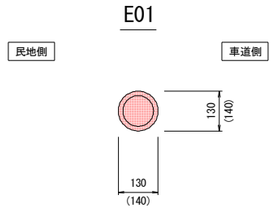
(S) FEP φ150×4
(S) FEP φ100×5

E001



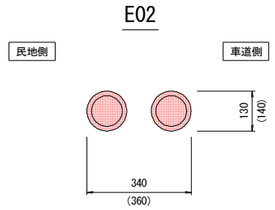
(S) FEP φ　80×1

E01



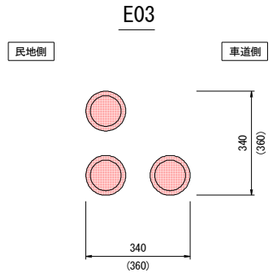
(S) FEP φ100×1

E02



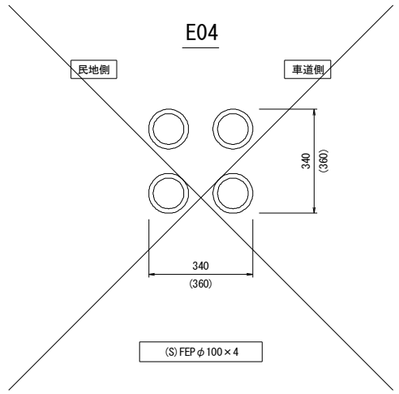
(S) FEP φ100×2

E03



(S) FEP φ100×3

E04



(S) FEP φ100×4

実　施

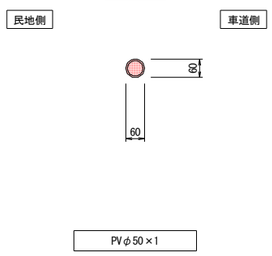
工事年度	令和　7　年 (度起工 災査定) 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線 路) 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市 郡)　　町 村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	管路構造図(5/5)		
縮　　尺	1：20	図面番号	全　17　葉之内　16　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ■ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

管路構造図(5/5)

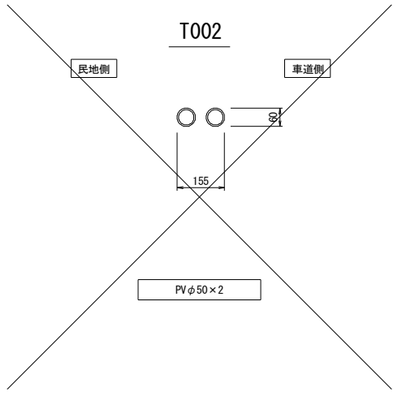
S=1:10

(通信系)

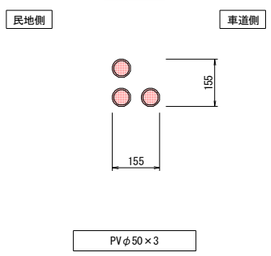
T001



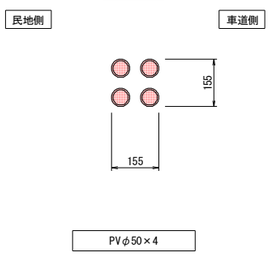
T002



T003

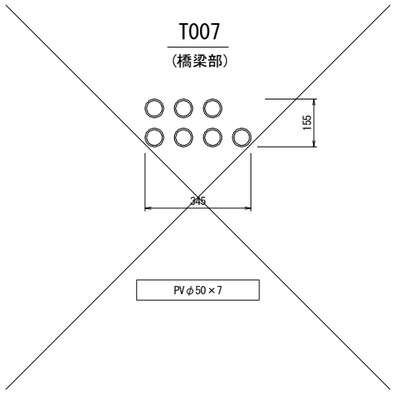


T004



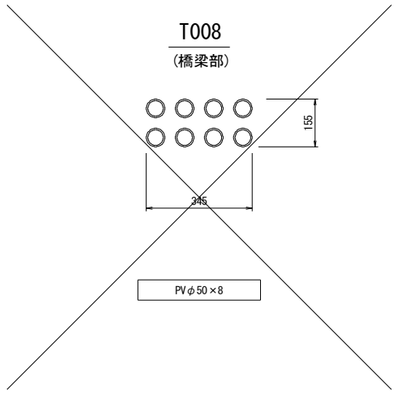
T007

(橋梁部)

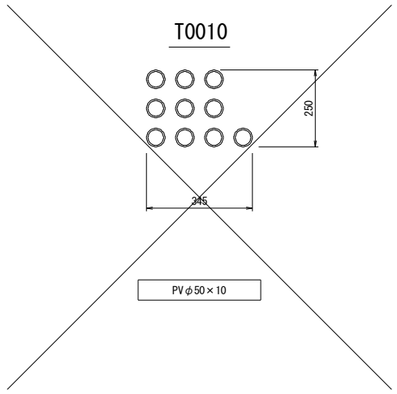


T008

(橋梁部)



T0010



実　施

工事年度	令和　7　年 (度起工)災査定 第　507-81778-006　号		
工 事 名	都市計画道路　行橋停車場線　電線共同溝工事		
道路 ~~河川~~ 名	行橋停車場 (線)筋 地区　　橋		
工事箇所	行橋 (市)郡　　町村　大橋３丁目　地内		
図 面 名	通信用ハンドホール構造図		
縮　　尺	1：50	図面番号	全　17　葉之内　17　号
事務所名	福岡県京築県土整備事務所		
認 ☐ 当　初 可 ☐ 第　回変更	実 ☐ 当　初 施 ☐ 第　回変更	☐ 査　定 ☐	

通信用ハンドホール構造図

S=1:10

※接地工に関する注意

・接地工実施に当たっては、近接する既設地下埋設物を露出してその位置を確認すること。

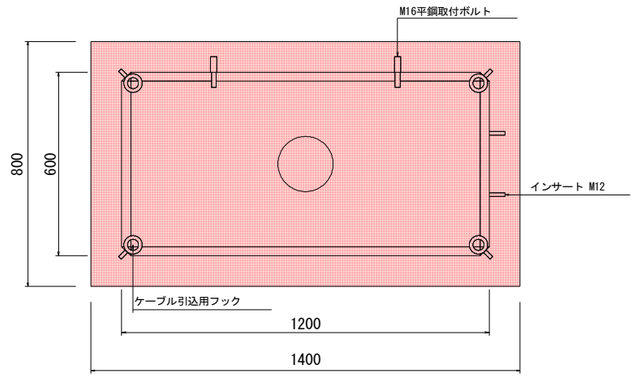
・接地抵抗測定器により、既定の抵抗値がとれることを確認すること。

D種接地工（100Ω以下）：特殊部, マンホール, LB, LHH, その他ハンドホール
A種接地工（ 10Ω以下）：SWM, SWB, SWT, TR

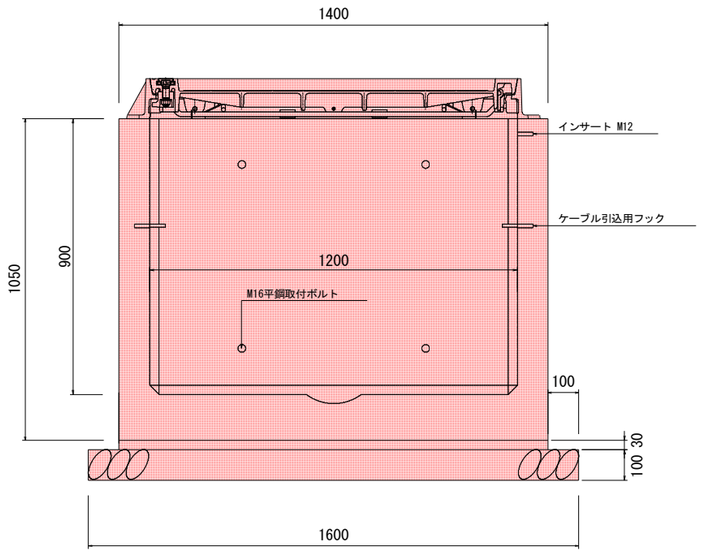
・使用する接地抵抗測定器は、外部機関の検定を受け正確な値が得られるものとする。

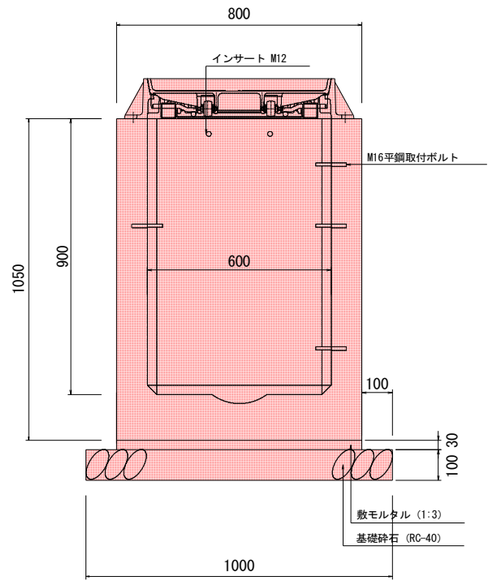
（ H1 , H2 ）
600×900×1200

平　面　図



側　面　図





接地工
D 種 14 mm²

※特殊部内のアース線は
1m以上配線すること

※ この図面は縮小図面です。